

平成二十七年 段位 級位 検定試験 発表

総 評

東 山 右 徹

審査はあらかじめ選任された八名の審査委員による鑑別の結果を理事会に諮り、次のとおり決定しました。

受験者総数は、二九八名で、そのうちAクラスについては、毛筆の部二十四名の受験で九名の方が合格され、硬筆の部は、十四名の受験で八名の方が合格され、本院師範として認定されました。

Cクラス以下の成績については、月例競争の状況も加味し段位級位が認定されました。

また、学童師範は、一名の方が受験され合格されました。

Cクラスにおける条幅作品は、半紙とは趣が異なり、難しさや伸びやかな書作の楽しみを兼ね備えていますので、にわか仕込みでなく普段から取り組みが大切となります。

また、受験に際しては、要綱に定められたことをきちんと守ることや、誤字脱字がないようによく下調べすることにも留意していただきたいと思ひます。

以上をもつて総評といたしますが、社会の文化向上に役に立つ書道団体として、内閣府から認可された「公益社団法人日本総合書芸院」の認定を誇り、励みにしていただき、今後ともご理解とご協力をお願い申し上げます。

残念ながら合格に達しなかった皆さんについても、それぞれに継続精進の成果は着実に表れており、あと一息という作品も数多く見られ頼もしく思ひましたので、次の機会を目指して更なる研磨に期待します。

以上をもつて総評といたしますが、社会の文化向上に役に立つ書道団体として、内閣府から認可された「公益社団法人日本総合書芸院」の認定を誇り、励みにしていただき、今後ともご理解とご協力をお願い申し上げます。

ここに発表された段級位は、変更のあった人のみで十二月課題(十二月二十一日締切分)から適用します。また、この発表は、十二月号に発表された規定、かなの昇級分を加えてありますので、重ねて昇級しませんが、

Table with 2 columns: Grade/Level and Name. Includes categories like 漢字の部 (Kanji Section) and 硬筆の部 (Hard Pen Section).

Table with 2 columns: Grade/Level and Name. Includes categories like 漢字の部 (Kanji Section) and 硬筆の部 (Hard Pen Section).

Large table with multiple columns listing names and their corresponding grades/levels. Includes categories like かなの部 (Kana Section), 硬筆の部 (Hard Pen Section), and 学童師範の部 (Elementary School Teacher Section).